※令和４年度以降入学生用

学校番号	3008

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	論理・表現Ⅰ	2	第２学年	Amity English Logic and Expression Ⅰ （開隆堂） Amity English Logic and Expression Ⅰ ワークブック （開隆堂） Welcome 高校英語 （浜島書店） WORD MEISTER 改訂版 １７００　英単語・熟語 （第一学習社）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理・表現Ⅰでは４技能５領域の内、「話すこと(やり取り)(発表)」「聞くこと」「書くこと」を中心に勉強します。英語でコミュニケーションを図るために必要な文法知識を身に着け、実際に英語を使用する場面を想定し、身の回りの日常生活について英語で表現する方法を学びます。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、ゆっくりはっきりと発話される基本的な語句や表現からなる英文(1 文)の内容を正確に聞き取り、話し手の意図を理解することができる。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、適切な発音で音読でき、挿絵や写真のある簡単な1～3 文程度のメッセージや会話文などにおいて、書き手、話し手の意図を把握することができる。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、前もって準備したうえで、基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合い、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、前もって準備したうえで聞いたり読んだりしたことを活用しながら，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝えることができる。	日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して 1～3 文程度の文章を書いて伝えることができる。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な文法事項や決まった表現を理解している。 ・学習した文法事項を用い、自分の考えを表現する技能を身に着けている。	・与えられた場面、図、写真等を理解し、基本的な語句を用いた状況にふさわしい英語で自分の考えを書いたり話したりしている。	・外国語の学習を通じて言語やその背景にある文化を尊重し、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・知識・技能や、思考力、判断力、表現力を身に着ける粘り強い取り組みの中で自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson1 Lesson2	聞くこと	a: ゆっくりと話される自己紹介や昨日の出来事に関する会話の内容を理解することができる。 b: ゆっくりと話される自己紹介や昨日の出来事に関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: ゆっくりと話される自己紹介や昨日の出来事に関する会話の内容を聞き取り、理解しようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 現在時制、過去時制が使われる文を読み理解することができる。 b: 現在時制、過去時制が使われる文を理解し、相手に伝わる適切な発音で音読することができる。 c: 現在時制、過去時制が使われる文を理解しようとし、適切な発音で音読しようとしている。	定期考査 授業内課題
		話すこと (やり取り)	a: 適切な語句や表現を用い、自己紹介や昨日の出来事を相手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、自己紹介や昨日の出来事から聞き取った内容に対する返答ができ、自分の考えを伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、自己紹介や昨日の出来事といった会話のやり取りの中で自分の考えを伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 適切な語句や表現を用い、自己紹介や昨日の出来事を書き、読み手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、自己紹介や昨日の出来事を書き、自分の考えを読み手に伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、自己紹介や昨日の出来事を書き、それ自分の考えを読み手に伝えようとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson3 Lesson4	聞くこと	a: ゆっくりと話される、今していることや今後することに関する会話の内容を理解することができる。 b: ゆっくりと話される、今していることや今後することに関する会話の内容において、必要な情報を聞き取ることができる。 c: ゆっくりと話される、今していることや今後することに関する会話の内容を聞き取り、理解しようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 進行形、未来形が使われる文を読み理解することができる。 b: 進行形、未来形が使われる文を理解し、相手に伝わる適切な発音で音読することができる。 c: 進行形、未来形が使われる文を理解しようとし、適切な発音で音読しようとしている。	定期考査 授業内課題
		話すこと (やり取り)	a: 適切な語句や表現を用い、今していることや今後することを相手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、今していることや今後することから聞き取った内容に対する返答ができ、自分の考えを伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い 今していることや今後することといった会話の中で自分の考えを伝えようとしている。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 適切な語句や表現を用い、今していることや今後することを書き、読み手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、今していることや今後することを書き、自分の考えを読み手に伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、今していることや今後することを書き、それ自分の考えを読み手に伝えようとしている。	定期考査
	期末考査			
2 学期	Lesson5 Lesson6	聞くこと	a: ゆっくりと話される、お願い事や、すべきことに関する会話の内容を理解することができる。 b: ゆっくりと話される、お願い事や、すべきことに関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: ゆっくりと話されるお願い事や、すべきことに関する会話の内容を聞き取り、理解しようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 助動詞が使われる文を読み理解することができる。 b: 助動詞が使われる文を理解し、相手に伝わる適切な発音で音読することができる。 c: 助動詞が使われる文を理解しようとし、適切な発音で音読しようとしている。	定期考査 授業内課題
		話すこと （発表）	a: 適切な語句や表現を用い、お願い事や、すべきことを発表し相手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、お願い事や、すべきことを発表し、自分の考えを伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、お願い事や、すべきことを発表し、自分の考えを伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 適切な語句や表現を用い、お願い事や、すべきことを書き、読み手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、お願い事や、すべきことを書き、自分の考えを読み手に伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、お願い事や、すべきことを書き、自分の考えを読み手に伝えようとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson7 Lesson8	聞くこと	a: ゆっくりと話される、今までにしたことや過去から続いている行為に関する会話の内容を理解することができる。 b: ゆっくりと話される、今までにしたことや過去から続いている行為に関する会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c: ゆっくりと話される、今までにしたことや過去から続いている行為に関する会話の内容を聞き取り、理解しようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 現在完了形が使われる文を読み理解することができる。 b: 現在完了が使われる文を理解し、相手に伝わる適切な発音で音読することができる。 c: 現在完了が使われる文を理解しようとし、適切な発音で音読しようとしている。	定期考査 授業内活動
		話すこと （発表）	a: 適切な語句や表現を用い、今までにしたことや過去から続いている行為を相手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、今までにしたことや過去から続いている行為を発表し、自分の考えを伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、今までにしたことや過去から続いている行為を発表し、自分の考えを伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 適切な語句や表現を用い、今までにしたことや過去から続いている行為を書き、読み手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、今までにしたことや過去から続いている行為を書き、自分の考えを読み手に伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、今までにしたことや過去から続いている行為を書き、自分の考えを読み手に伝えようとしている。	定期考査
	期末考査			
3 学期	Lesson9 Lesson10	聞くこと	a: ゆっくりと話される、何かがなされることや、二つのものを比較する表現が使われた会話の内容を理解することができる。 b: ゆっくりと話される、何かがなされることや、二つのものを比較する表現が使われた会話の内容において必要な情報を聞き取ることができる。 c:ゆっくりと話される、何かがなされることや、二つのものを比較する表現が使われた会話の内容を聞き取り、理解しようとしている。	リスニング課題

※令和４年度以降入学生用

3 学期		読むこと	a: 受動態や比較級、最上級が使われる文を読み理解することができる。 b: 受動態や比較級、最上級が使われる文を理解し、相手に伝わる適切な発音で音読することができる。 c: 受動態や比較級、最上級が使われる文を理解しようとし、適切な発音で音読しようとしている。	定期考査 授業内活動
		話すこと (やり取り)	a: 適切な語句や表現を用い、何かがなされることや、二つのものを比較することを相手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、何かがなされることや、二つのものを比較することから聞き取った内容に対する返答ができ、自分の考えを伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、何かがなされることや、二つのものを比較する会話のやり取りの中で自分の考えを伝えようとしている。	授業内活動
		書くこと	a: 適切な語句や表現を用い、何かがなされることや、二つのものを比較することを書き、読み手に伝えることができる。 b: 適切な語句や表現を用い、何かがなされることや、二つのものを比較することを書き、自分の考えを読み手に伝えることができる。 c: 適切な語句や表現を用い、何かがなされることや、二つのものを比較することを書き、自分の考えを読み手に伝えようとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度